

「効果」からみた薬剤の分類と服薬指導の必要性

① 予 防

(例1) 新生児に
対するビタミンK

(例2) 歯科治療
後の抗生物質の
予防投与

治 療

② 進行を食い止める
(遅くする)だけ

(例) アルツハイ
マー病治療薬、
スタチン

改善させる

対症療法

根治療法

③ 効果発現まで
に時間がかかる

(例) 骨粗鬆症治療
薬、抗うつ薬、リリカ
、ディフェリンゲル

④ 効果発現
が速やか

(例) NSAID、
抗生物質

自覚症状の改善が得にくい
= アドヒランスの低下

患者への説明が大切